

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2024

10

令和6年10月1日
No.731

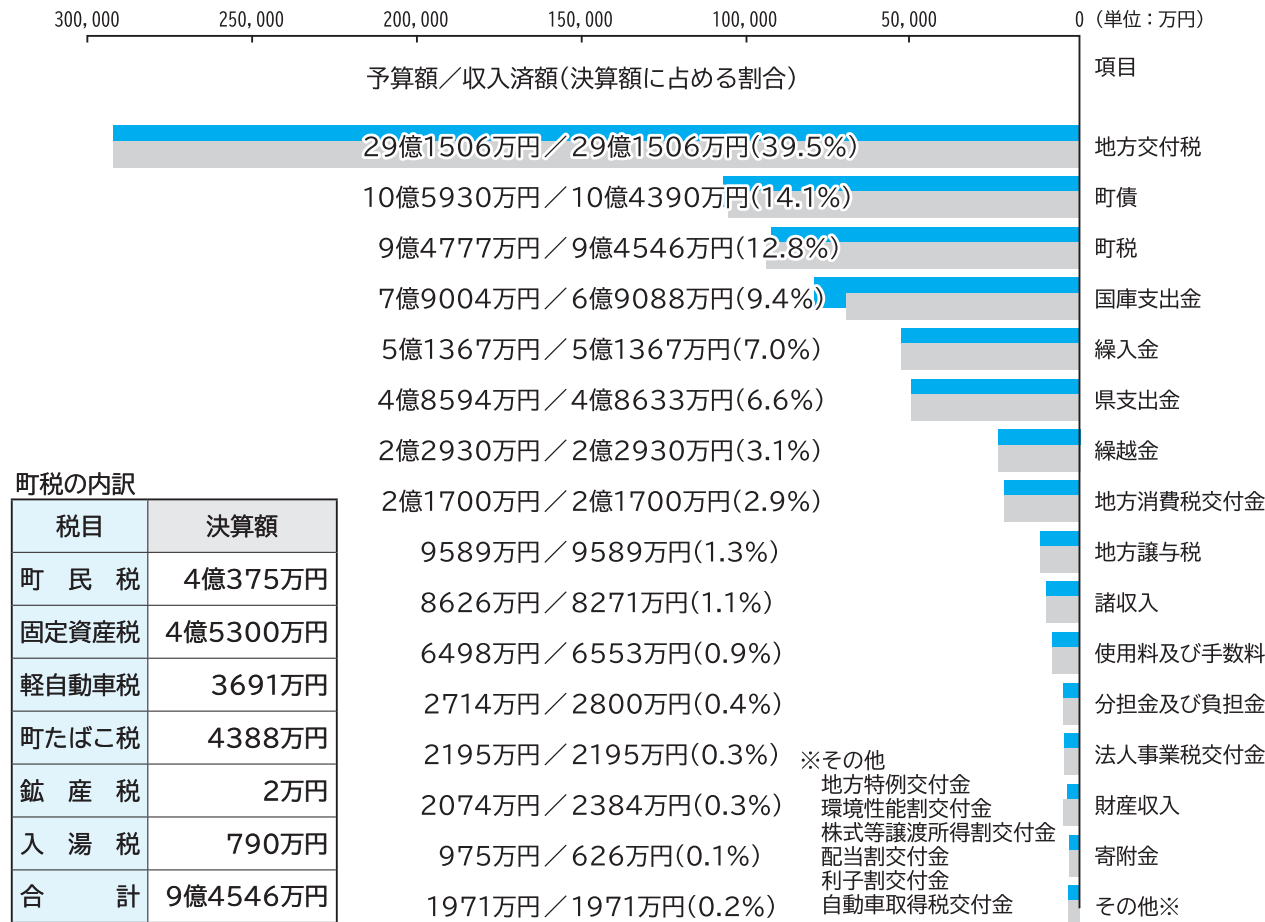
指紋採取に挑戦！

中学生職場体験

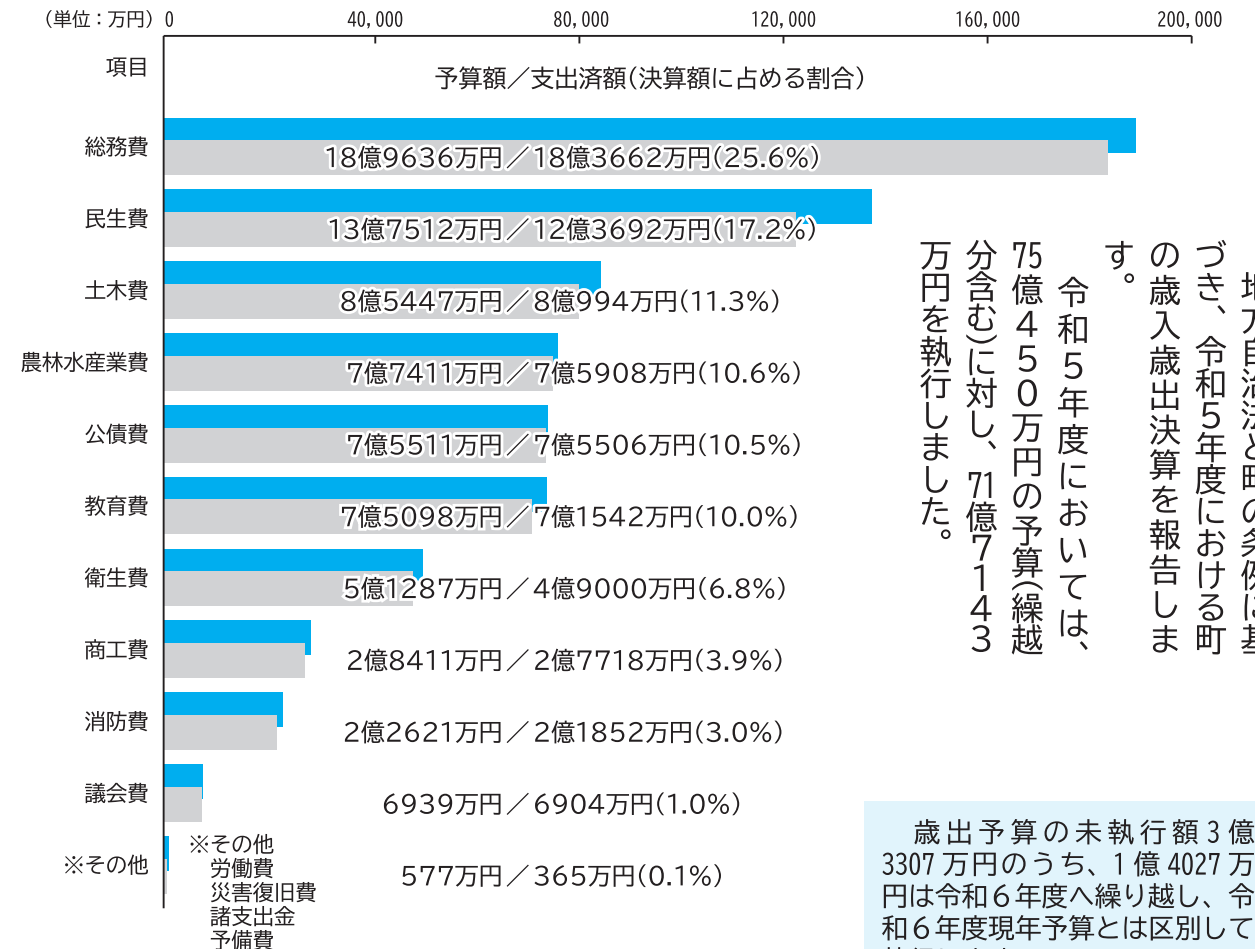
詳細は10・11号



一般会計 歳入(収入)決算額 73億8549万円



一般会計 歳出(支出)決算額 71億7143万円



地方自治法と町の条例に基づき、令和5年度における町の歳入歳出決算を報告します。
令和5年度においては、75億450万円の予算(繰越分含む)に対し、71億7143万円を執行しました。

歳出予算の未執行額3億3307万円のうち、1億4027万円は令和6年度へ繰り越し、令和6年度現年予算とは区別して執行します。

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
73億8549万円	71億7143万円	2億1406万円

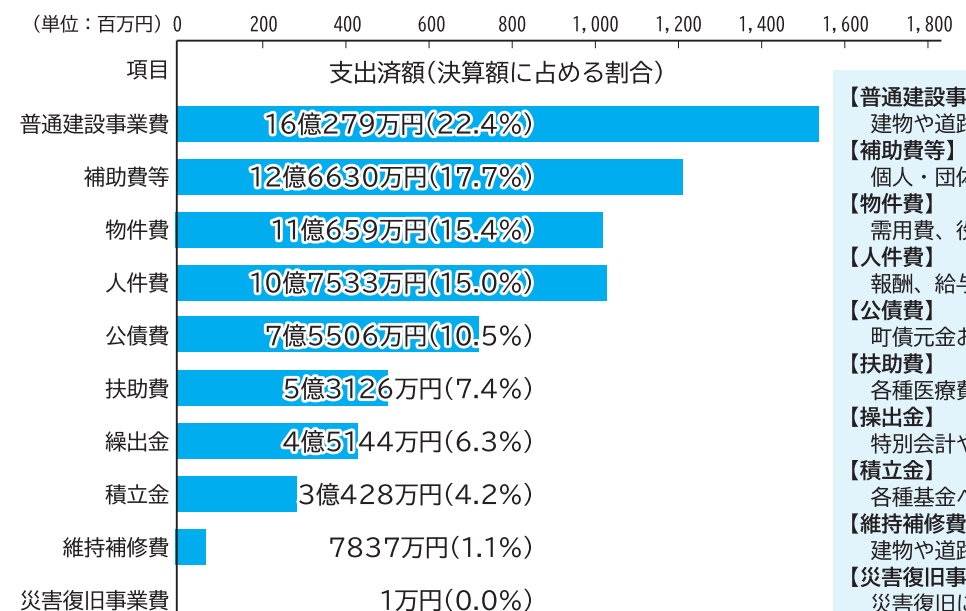
歳入歳出差引額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額(歳計剰余金)
2億1406万円	1917万円	1億9489万円

令和5年度から令和6年度へ繰り越しました事業費「1億4027万円」へ充てるための財源(令和6年度現年予算とは区別して取り扱います。)

地方自治法により令和6年度現年予算への繰越金として扱い、そのうち2分の1となる9744万円は、町の条例に基づき財政調整基金へ積み立てます。

性質別歳出決算額内訳

【性質別】
歳出決算額の各支出済額を、その経済的性質により分類したもの



【普通建設事業費】
建物や道路等の資産形成に要する費用
【補助費等】
個人・団体等への補助 等
【物件費】
需用費、役務費、委託料 等
【人件費】
報酬、給与、各種職員手当 等
【公債費】
町債元金および利子の償還
【扶助費】
各種医療費助成、児童手当 等
【繰出金】
特別会計や一部基金への繰り出し
【積立金】
各種基金への積み立て
【維持補修費】
建物や道路等の維持補修に要する費用
【災害復旧事業費】
災害復旧に要する費用

特別会計

国民健康保険特別会計				(単位：万円)	
歳入	項 目	歳入決算額	歳出	項 目	歳出決算額
	国民健康保険税	1億4212		総務費	4652
	国・県支出金等	6億3738		保険給付費	6億1685
	財産収入	1		国民健康保険事業費納付金	2億2915
	繰入金	1億2105		保険事業費	941
	繰越金	3696		基金積立金	2816
	諸収入	407		諸支出金	68
	計	9億4159		計	9億3077

介護保険特別会計

(単位：万円)

歳入	項 目	歳入決算額	歳出	項 目	歳出決算額
	保険料	1億9867		総務費	4358
	国庫支出金	3億1788		保険給付費	10億1733
	支払基金交付金	2億8774		基金積立金	2654
	県支出金	1億9019		地域支援事業費	4922
	財産収入	1		諸支出金	2701
	繰入金	1億9120			
	繰越金	7811			
	諸収入	20			
	計	12億6400		計	11億6368

後期高齢者医療特別会計				(単位：万円)	
歳入	項 目	歳入決算額	歳出	項 目	歳出決算額
	後期高齢者医療保険	8298		総務費	267
	繰入金	3312		後期高齢者医療広域連合納付金	1億1329
	繰越金	7		諸支出金	3
	諸収入	15			
	国庫支出金	0			
	計	1億1632		計	1億1599



上下水道事業

上水道事業会計(収益の収支)					(単位: 万円)	
収 入	項 目	歳入決算額	支 出	項 目	歳出決算額	
	営業収益	1億679		営業費用	2億547	
	営業外収益	1億5496		営業外費用	1326	
	特別利益	6		特別損失	7	
	計	2億6181		計	2億1880	

上水道事業会計(資本的収支)					(単位：万円)	
収 入	項 目	歳入決算額	支 出	項 目	歳出決算額	
	企業債	0		建設改良費	2820	
	国庫補助金	0		企業債償還金	7745	
	他会計負担金	876				
	計	876		計	1億565	

下水道事業会計(収益の収支)					(単位：万円)	
収 入	項 目	歳入決算額	支 出	項 目	歳出決算額	
	営業収益	7145		営業費用	3億3087	
	営業外収益	3億6993		営業外費用	2040	
	特別利益	193		特別損失	81	
	計	4億4331		計	3億5208	

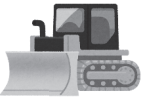
下水道事業会計(資本的収支)				(単位：万円)	
収 入	項 目	歳入決算額	支 出	項 目	歳出決算額
	企業債	3970		建設改良費	1億1626
	国庫補助金	3176		企業債償還金	1億2524
	他会計負担金	366			
	計	7512		計	2億4150

各事業会計における資本的収支の不足額については、損益勘定留保資金等で補てんしました。

資金不足比率 (単位：%)		
	令和5年度	経営健全化基準
上水道事業会計	－	20.0
下水道事業会計	－	20.0

資金不足比率は、一般会計などの実質赤字に相当するもので、公営企業ごとに資金の不足額が事業の規模に対してどの程度あるかを示すものです。埴町の場合は、上水道および下水道ともに資金不足に陥っていないため、該当していません。

令和5年度の主な事業

総務費	新庁舎建設事業 I P告知システム等情報通信事業 生活交通対策事業 地域おこし協力隊事業		8億1720万円 8387万円 3939万円 1964万円
民生費	障がい福祉サービス事業（自立支援給付） 児童手当支給事業 老人保護措置事業 子ども第三の居場所運営事業		1億9625万円 9681万円 4442万円 1210万円
土木費	下水道補助事業（公共下水道） 町道北野松岡線道路改良事業 町道塙棚倉線道路改良事業 町営北原住宅・胡桃下団地改修事業		1億6000万円 1億4670万円 5399万円 5464万円
農林水産業費	ふくしま森林再生事業 下水道補助事業（農業集落排水） 常豊地区水路整備事業 中山間地域等直接支払交付金事業		1億6229万円 8000万円 5086万円 3833万円
教育費	特別支援教育支援員等配置事業 町営体育館照明設備改修事業 中学校体育館屋根防水改修事業 放課後児童健全育成事業		7484万円 3518万円 2145万円 1616万円
衛生費	東白衛生組合運営費分担事業 上水道補助事業 各種予防接種事業 各種検診事業		1億8802万円 1億1000万円 4049万円 2519万円
商工費	埴町エール（応援）商品券事業 商工振興活動事業 観光交流事業 湯遊ランドはなわ施設管理事業		1億1924万円 8854万円 6975万円 5347万円
消防費	常備消防事業 非常備消防事業 消防施設整備事業 水防事業		1億6121万円 2684万円 2030万円 108万円

健全化判断比率

健全化法により地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するものです。

	(単位：%)	
	令和5年度	早期健全化基準
実質赤字比率	－	15.0
連結実質赤字比率	－	20.0
実質公債費比率 (3カ年平均)	10.9	25.0
将来負担比率	32.1	350.0

埴町はいずれの指標も基準を下回り、健全に運営されています。

- 実質赤字比率
その年のまちの一般会計の収支を示すもの(歳入より歳出が多ければ赤字となります。)
- 連結実質赤字比率
その年の一般会計以外の特別会計等を含めて、まち全体の収支を示すもの(歳入より歳出が多ければ赤字となります。)
- 実質公債費比率
その年の歳出の中で、地方債(借入金)の返済にまわっている部分が町の財政規模(標準財政規模)に対してどの程度の大きさかを示すもの
- 将来負担比率
今後負担しなければならない負債が町の財政規模(標準財政規模)に対してどの程度の大きさかを示すもの

元地域おこし協力隊の活動記

今後の活動について

今後の活動は、引き続き自転車に関する活動を行っていきます。10月27日(日) 水郡線イベント、11月10日(日) ポタリングはなわ、12月1日(日) 水郡線全線開通90周年イベントでの活動を予定しています。

詳細が決まりましたら再度お知らせしますので、興味のある方のご参加をお待ちしています！



乗り方の指導をする下島さん

検方法を解説しました。自転車を楽しむために必要なことはいくつもありますが、最も大切なことは事故やケガをしないこと。思いやりを持って走ることが一番です。速く走ることばかりが注目されるロードバイクだからこそ、日々気をつけるようにしています。これからも安全第一で自転車を楽しんでほしいです。

ワークショップの開催

7月24日(水)、中塚にあるダリア(草木)染め作業所で、ワークショップを開催しました。この日は3人が参加され、皆さん塙町出身ということでした。ダリア染めを体験したいということで、コースターとキーチェーンを制作し、染めている時間は、4人で塙町やダリア染めについてお話をし、和やかな雰囲気で行われました。ワークショップはこれからも開催する予定ですので、興味のある皆さんぜひ体験してみてください。

元地域おこし協力隊
土井 真穂梨さん(川上)
令和3年6月に着任。神奈川県平塚市出身。令和6年5月、協力隊として任期を終えた後も、塙町にあるダリア(草木)染め作業所で引き続き活動をされています。



ワークショップを行う皆さん



「久慈川サイクリング」参加者の皆さん
(下の写真も同じ。本写真で中央に写るのが下島さん)

令和3年4月に兵庫県出身の下島将輝さん、そして同年6月に神奈川県出身の土井真穂梨さんが地域おこし協力隊として塙町に就任しました。そして3年の任期が終わった後も引き続き塙町に居住し、それぞれ活動をされています。今回は、お二人に今の活動状況などについてお聞きしました。

サイクルトレインを利用した自転車イベントが開催

7月21日(日)、町サイクルツーリズム推進協議会主催による、塙町から矢祭山までサイクリングをし、矢祭山駅から磐城塙駅まで水郡線サイクルトレインを利用するイベント「久慈川サイクリング」が開催されました。

サイクリングの距離は約15キロということもあり、初心者の方も安心して楽しめたようです。夏の暑さによる体力消耗を考慮し、帰りは水郡線サイクルトレインを利用する行程は初めての試みでしたが、親子で参加された方々からも満足の声が多く聞かれました。



久慈川沿いのサイクリングロードに参加された方々と走ること、自転車の楽しさを満喫し、この地域の魅力と自転車の素晴らしさを肌で感じました。すてきな夏の思い出ができました。

自転車教室が開催

9月4日(水)、塙小学校で、自転車の交通ルールや安全な乗り方について学ぶ自転車教室が開催され、児童たちと一緒に学びました。選手として活動してきた経験を伝えることで、日常に潜む危険や公道を走る際の注意点、自転車の点検方法を解説しました。

元地域おこし協力隊
下島 将輝さん(材木町)
令和3年4月に着任。兵庫県川西市出身。令和2年まで5年間プロロードレーサーとして活躍後、夫婦共に協力隊として塙町に移住。任期を終えた後も、塙町で引き続き活動をされています。





下重さんご家族の皆さん（一番右は宮田町長）

祝 埴町最高齢者

下重 好^{よし}さん（102歳・竹之内）

9月20日（金）、埴町最高齢者である、下重好さん（102歳・竹之内）への記念品贈呈式が下重さん宅で行われ、宮田秀利町長から祝状と祝金、花束が贈呈されました。下重さんは、大正10年生まれで6年前に百歳で亡くなられた夫・泰成さんとご長寿夫婦。忙しい娘さん夫婦に代わって孫娘2人を育て、以前は、俳句やゲートボールを楽しんでいました。元気の秘訣は、家族に囲まれ自宅でのんびり過ごすことだそうです。

町の百歳以上の方は、9月1日現在、全て女性で9人です。皆さんいっまでもお元気にお過ごしください。



解体前の旧庁舎



6月21日、役場庁舎2階から撮影



6月24日、役場庁舎2階から撮影



7月11日、役場庁舎2階から撮影



8月9日、役場庁舎2階から撮影



8月30日、埴農村労働福祉会館2階から撮影



9月5日、埴農村労働福祉会館2階から撮影



工事完了。旧庁舎は解体・撤去され、跡地はさら地となりました。今後、附属棟建設と外構（主に駐車場）整備工事が着工されます。

旧庁舎解体工事完了

新庁舎建設に伴い、6月から庁舎建設第Ⅰ期工事の旧庁舎解体に着手し、9月末までに完了しました。今後、第Ⅱ期工事として附属棟建設と外構（主に駐車場）整備工事を着工し、完工は令和7年度末を予定しています。

水郡線で行こう！ 沿線の魅力体験イベント 参加者募集

- 開催日 11月2日（土）
- 場所 茨城県大子町
- 内容 そば打ち体験、袋田の滝散策など
- 対象者 小学生の親子15名（応募多数の場合は抽選）
- 参加費 無料（ただし列車代・バス代は参加者負担）
- 申込期限 10月20日（日）
- 申し込み方法 福島県県南地方振興局ホームページをご覧ください。
- 問い合わせ先 福島県県南地方振興局県民環境部 ☎0248-23-1518



全線開通90周年
記念ロゴマーク

11・4 みんなで水郡線 ポール de ウォーク大会

- 開催日 11月4日（月）
- 内容
 - ・袋田駅から常陸大子駅までの5㎞、約2時間のウォーキング（午前11時出発）
 - ・午後2時 研修会（場所：茨城県大子町「まいん」）
- 募集人数 50名
- 参加費 500円（ポール貸し出しは300円）
- 申込期限 10月28日（月）
- 申し込み方法 申込書を問い合わせ先までFAXまたはメールでお申し込みください。
- 問い合わせ先 水郡線と共に健康ウォーク実行委員会 ☎・FAX 029-350-6648 MAIL mito@jtsu-e.com

中学生職場体験

9月11日(水)と12日(木)の2日間、埴中学校1年生が、町内を中心に21カ所の事業所で職場体験を行いました。生徒たちは、初めての体験に戸惑いながらも、与えられた仕事に熱心に取り組んでいました。2日間の貴重な体験は、将来の自分を考えるいい機会となりました。

また、3人の生徒が、本誌の取材(写真撮影)と模擬記事づくりを体験。カメラ片手に各所を訪問し、仲間たちが学習している様子を写真に収めました(「中学生撮影」は、取材を体験した中学生が撮影した写真です)。

INTERVIEW



ひめか
小峰姫香さん(那倉)

私は、埴厚生病院併設介護老人保健施設「久慈の郷」で職場体験を行いました。職場では、施設全体の見学や介護士のお話を聞きました。また、利用されている皆さんとは、昔の話や中学校の話などをしました。学校生活ではできない貴重な体験ができ、とてもいい経験になりました。

一番上まで上がりました(株式会社 星電設 / 中学生撮影)



商品棚の説明を受けます
(リオン・ドール埴店 / 中学生撮影)



お客さまのために席の準備
(みよし食堂 / 中学生撮影)

料理を運びました(道の駅はなわ)



放水訓練に挑戦！(埴倉消防署埴分署)

埴町役場



広報はなわの取材 模擬記事づくり を体験

(左から)
こうた
深谷恒太さん(川上)
かなと
鈴木奏杜さん(伊香)
そうへい
近藤蒼平さん(桜木町)

とても貴重な体験ができました

1日目は、職場体験を行っている事業所に取材に行き、2日目は、1日目に取材したことをもとに、模擬記事づくりを行いました。役場は、皆さんパソコンに向かって仕事をしているイメージでしたが、外で行う仕事もあるのだと初めて知りました。



シャッターチャンス！

1日事業所を回って、カメラも重いし疲れましたが、とても面白かったです。今回の職場体験は、私たちにとってとても貴重なものになりました。



きれいに指紋とれたかな？
(埴倉警察署 / 中学生撮影)



おいしいたいやき
作ります
(坂本屋菓子店 / 中学生撮影)



市町村対抗野球 初戦 サヨナラ勝ち



マナビイはなわ

生涯学習だより 10月号

9月15日(日)、第18回市町村対抗県軟式野球大会の1回戦が福島市・信夫ヶ丘球場で行われました。
 塙町チームは、第2試合に登場し、広野町と対戦しました。
 2回裏に2点を先制しましたが、3回に同点に追い付かれました。チームは、和知雅之投手↓大竹彪雅投手↓和知投手と継投で、追加点を許しませんでした。最終回の7回裏、交代した菊池敏幸選手がフォアボールで出塁、菊池雅久選手がエンドランでランナーを2塁に進め、さらに相手のワイルドピッチで3塁へ進み、バッター鈴木翔太選手の場合でライトのエラーの間に俊足の菊池選手がホームを踏み、サヨナラ勝ちを決めました。
 9月23日(月・祝)に行われた2回戦の石川町戦は、0-14で敗れました。



初戦突破の塙町チーム



塙町チーム監督
石井安彦さん
(上石井)

塙町らしい守備が 勝ちにつながった

初戦ということで自分たちの野球ができず苦戦しましたが、2番手で投げた大竹投手が2イニングを0点に抑えたことと、鈴木裕範選手の安定した守備で相手に追加点を許さず粘り強く守り抜き、勝つことができました。

■問い合わせ先

生涯学習課 ☎43-2644
 FAX 43-4433
 メールアドレスQRコード
 塙町公民館 ☎43-0320



健康推進だより 110

インフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種助成事業のお知らせ 助成期間は令和6年10月1日～令和7年3月31日

新型コロナウイルス予防接種

■対象者

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳以上 65歳未満(心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫障害がある方) 障害者手帳1級程度の方

■助成回数および金額

1回限り 11,800円

(国: 8,300円、町: 3,500円)

※おおよそ自己負担額は3,000円～4,000円となる予定ですが、医療機関によって異なりますのでご注意ください。

※県内医療機関であれば助成した金額を差し引いての請求となりますので、役場の申請は必要ありません。

インフルエンザ予防接種

■対象者

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳以上 65歳未満(心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫障害がある方) 障害者手帳1級程度の方
- ③ 満1歳～高校3年生相当の方

■助成回数(①～③: 1回、④: 2回)

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳～65歳未満の方
- ③ 13歳～高校3年生相当の方
- ④ 満1歳～13歳未満の方

■助成金額 1回 2,000円



■問い合わせ先 健康福祉課健康推進係 ☎43-2115



★はなわスポーツクラブ通信★

スポーツクラブの行事に参加しませんか

東京ウォーキングツアー

- 開催日 10月19日(土) 雨天決行
- 申込開始日 10月9日(水) 午前9時から
※参加費を添えて申し込みください。
- 締切日 10月16日(水)
定員になり次第締め切ります。
- 募集定員 40名
- 参加費 8,000円(10月16日(水)以降のキャンセルによる返金はいたしません。)
- 日程
午前5時45分 塙町役場駐車場集合(午前6時出発)
午前9時45分 皇居1周ウォーキング、東京タワー外階段ウォーキング
その後 築地市場(昼食)、あみプレミアム・アウトレット
午後7時 塙町役場駐車場到着(解散)



グラウンド・ゴルフ教室記録会

- 開催日 10月16日(水)
予備日 10月23日(水)
- 開催場所 町営野球場
- 日程
午前9時30分 受付開始
午前9時45分 開会式
午前10時 競技開始
午前11時30分 閉会式
- 参加費 500円



昨年の大会の様子

■問い合わせ先

★NPO法人はなわスポーツクラブ★ 塙町大字塙字桜木町80番地(町営体育館内)

☎57-6589 FAX 57-6587 メール: hanawa.fsc@gmail.com

メールアドレス
QRコード



新刊案内



「70歳からの栄養がとれるレンジごはん」

ふじの よしこ
藤野 嘉子/著
家の光協会

●内容

年齢を重ねた食事作りは「ラクにおいしく!」。暑くない! 簡単! 栄養を逃さない! 5分でできる電子レンジ調理

図書館からのお知らせ



「どこでも タクシー」

すずき まもる/著
文溪堂

●ものがたり

ジュンくんは「どこでもタクシー」の運転手です。ライオンさんを飛行場、カンガルーさんたちを駅、くまさんたちをデパート、ねこさんたちをお寿司屋さんへ交通ルールを守って乗せていきます。でも最後に意外な事実が!!

【10月の図書館の開館・休館情報】

- 開館時間 火曜日～土曜日・・・午前10時～午後7時
日曜日・祝日・・・午前10時～午後5時
- 休館日 7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)
31日(木)
※31日(木)は図書整理のため休館

10月の
テーマ

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今回は、その中から一冊の本を紹介いたします。
 なお、読みたい本が貸し出し中の場合は予約もできます。

のりものの本

情報

◆塙町役場の電話番号（代表）
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】	
総務課	43-2111
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課	43-2115
（高齢者支援係）	43-2227
地域包括支援センター	43-2224
農林推進課	43-2118
まち振興課	43-2112
まち整備課	43-2117
生活環境課	43-2148
会計室	43-2149
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
あぶくま高原美術館	42-2510
図書館	43-0808
学校給食センター	43-0188
はなわこども園	57-8700
笹原幼稚園	43-0601
東白衛生組合	43-0378

入札情報



職場における化学物質 規制見直し

独立行政法人労働者健康安全機構
労働安全衛生総合研究所

国内で取り扱われている化学物質の中には、危険性や有害性を持つ物質が多くあるため、労働者が安全に働けるように化学物質規制があります。

労働安全衛生法関係法令の改正により、令和6年4月から、職場での化学物質規制が大きく見直しとなっています。

■例えばこんな製品を使っていませんか？

- ・接着剤、シール
 - ・芳香剤、消臭剤
 - ・凍結防止剤
 - ・消毒剤、害虫駆除剤 など
- 詳しくは、労働安全衛生総合研究所ホームページをご覧ください。



労働安全衛生総合
研究所ホームページ

■問い合わせ先

事業者のための化学物質管理
無料相談窓口

☎050(5577)4862

『しらかわ障害者就職面接会』 開催

ハローワーク白河

障がいがある方の採用に取り組む事業所と、就職を希望する障がいがある方の就職面接会を開催します。
企業の採用担当者と直接お話ができるいい機会ですので、ぜひご参加ください。

なお、参加するには事前に申し込みが必要です。

はじめてのスマホ・ タブレット教室

総務課企画情報係

県が主催するシニア向け「はじめてのスマホ・タブレット教室」が行われます。便利な機能をわかりやすく丁寧に解説します。同世代の仲間の皆さんと一緒にスマホやタブレットをぜひ体験してみましよう。

- 日時 10月23日(水) 午後3時～3時30分
- 2回目の開催も予定しています。
- 場所 塙町役場 1階 研修室
- 対象 町内在住の原則65歳以上の方
- 内容 ①スマートフォンなどの操作方法

よくかむと
いいことたくさん



自衛官募集中

自衛隊福島地方協力本部
【陸上自衛隊高等工科学校生徒】

〈一般〉

■応募資格 男子で中卒(見込み含む)17歳未満の者

■受付期間

10月1日(火)～令和7年1月16日(木)

■試験期日

- 1次 令和7年1月25日(土)・26日(日)
- 2次 令和7年2月13日(木)・16日(日)

(いずれか1日を指定されます。)

〈推薦〉

■応募資格

男子で中卒(見込み含む)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者

■受付期間

10月1日(火)～11月29日(金)

■試験期日

令和7年1月11日(土)～13日(月)
(いずれか1日を指定されます。)

■問い合わせ先 自衛隊福島地方

協力本部白河地域事務所

☎0248(24)0372

塙町文化講演会を開催します

塙町教育委員会生涯学習課

『ビートたけしのTVタックル』などのテレビでおなじみの国際ジャーナリスト モーリー・ロバートソン氏を講師に招き、『国際社会と日本の未来』未来を生きる自分の探し方』と題した講演会を開催します。

■日時

11月24日(日) 午後2時開演

■場所

塙町公民館2階大研修室
(塙町大字塙字桜木町80)

■対象者

町在住の高校生以上の方

■申込期間

10月23日(水)～11月8日(金)

公民館窓口の専用申込書で受け付けします。

■受付時間

午前9時～午後8時
(日・祝・月曜日は午後5時まで)

※200人を超えた場合は抽選とし、当選者にのみ11月12日

(火)以降、入場券を郵送します。

■問い合わせ先 塙町教育委員会

生涯学習課 ☎(43)2644

行政書士による無料相談会

福島県行政書士会県南支部

■日時

11月13日(水) 午前9時～午後4時

■場所

棚倉町立図書館 会議室

■備考

相続・遺言作成・成年後見・土地利用・各種許認可・会社設立など幅広い相談に対応します。事前にご連絡をいただければ、予約も可能

お悔やみ申し上げます

8月16日から9月15日までの届け出
亡くなられた方 年齢 住所
鈴木あい子さん 70歳 大蔵岐
飯泉 清美さん 79歳 湯岐
高柳 悦郎さん 97歳 湯岐
木村 澄男さん 88歳 桜木町
芳賀 茂さん 76歳 湯岐
吉田 栄子さん 84歳 桜木町
鈴木 茂男さん 89歳 東河内
安部 明雄さん 86歳 川上
深谷 利子さん 87歳 川上
鈴木 正志さん 69歳 山形

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に申し出てください。

マイナンバーカードの 訪問申請受付中！

町民課住民係

来庁することが困難な方のため、訪問申請を受け付けています。

■申請の流れ

1. 予約先(下記参照)への電話予約受付
※予約の際には、①氏名②生年月日③電話番号④住所⑤希望の日程⑥駐車可能な場所をお伺いします。
↓
2. 予約日時に役場職員と受託業者が訪問し、マイナンバーカード申請支援を実施
※顔写真撮影、申請書などの記入、本人確認書類確認を行います。
↓
3. 郵送でマイナンバーカードの受け取り
※住民登録地あてに「本人限定受取郵便」または「書留郵便」で送付します。

■訪問実施日時

10月23日(水)・24日(木)
※両日とも10月18日(金)(土時日祝日を除く)までの午前9時～午後5時の間で予約可能

■予約先および問い合わせ先

マイナンバーカード訪問申請
受付コールセンター
☎0120-686-685

福島県最低賃金が10月5日から変わりました

時間額

955円

詳しくは、福島労働局労働基準部賃金室
(☎024-536-4604) または各労働基準監督署へお問い合わせください。

○賃金の引き上げに係る各種支援策については労働局へお尋ねください。
詳しくは、福島労働局代表 ☎024-536-4600

です。
■問い合わせ先

福島県行政書士会県南支部 金澤
☎080(9634)4757

会場にダリアが咲き誇りました

9月7日(土)・8日(日)、郡山市の開成山公園で音楽イベント「風とロック芋煮会 2024 イモニーシンフォニー “FURUSATO”」が開催され、約6千人が会場を訪れました。塙町は花王が設置したメッセージボードのダリアを提供しました。そして来場者の皆さんがそれぞれの思いを記し、「FUKUSHIMA UNLIMITED」という文字をダリアで飾りました。また、会場内にダリアのアレンジメントフラワーを設置し、来場者の皆さんの目を楽しませるとともに、多くの皆さんが写真に撮り、SNSなどに載せていました。



多くの皆さんがダリアにふれました

はなわのダリア(両端)と
内堀雅雄県知事

結婚50周年おめでとうございます

9月20日(金)、塙町しあわせ金婚夫婦表彰式が塙農村勤労福祉会館で行われました。式では、表彰該当の7組の夫婦の皆さんのうち当日出席された4組の皆さんに、表彰状と記念品が贈呈されました。

【金婚夫婦表彰】

石川 一郎さん・紀代子さん夫婦(上石井)
鴨志田浩己さん・良子さん夫婦(植田)
笹嶋 守正さん・貞子さん夫婦(大蔵)
鈴木 友美さん・和子さん夫婦(田代)
鈴木 友美さん・久美子さん夫婦(堀越)
藤田 一三さん・良子さん夫婦(田代)
益子 秀治さん・波江さん夫婦(上石井)



左から、鈴木 友美さん・久美子さん夫婦
笹嶋 守正さん・貞子さん夫婦
鴨志田浩己さん・良子さん夫婦
鈴木 友美さん・和子さん夫婦

塙小学校5年生が稲刈り体験

9月20日(金)、塙小学校5年生児童が「台宿水と資源を守る会」の皆さんの協力のもと、体育館裏の田んぼで稲刈りを体験しました。刈り取った稲は、10株くらいにまとめひもで縛り、天日干しにします。最初は慣れない手つきで稲を刈っていた児童たちも、次第に慣れはじめ、「コツをつかんだかも！」と笑顔で稲を刈っていました。



稲刈りをする児童たち

■老人クラブの部(ダリア愛好会含む)
○最優秀賞 台宿福寿会
○優秀賞 伊香高砂会 真名畑ダリア保存会
○佳作 植田長寿会 東河内ダリア愛好会

■小中学校の部
○最優秀賞 笹原小学校
○優秀賞 塙中学校
○佳作 塙小学校



老人クラブの部 最優秀賞 台宿福寿会

はなわのダリアづくりコンテスト

8月30日(金)、「2024 はなわのダリアづくりコンテスト」審査会が、老人クラブ3団体・ダリア愛好会2団体・小中学校3校を対象に行われました。最優秀賞は、老人クラブの部では台宿福寿会が、小中学校の部では、笹原小学校が選ばれました。審査結果は左記のとおりです。



小中学校の部 最優秀賞 笹原小学校

樹木の重要な役割を学びました

9月5日(木)・6日(金)の2日間、町教育委員会・校長会主催による「交流宿泊学習」が湯遊ランドはなわで行われ、塙・笹原小学校6年生児童が交流しました。初日は、ボーイスカウト福島連盟の和合治幸さんの指導で仲間づくりゲームを、夜は星を観察しました。2日目は、森林体験学習がクラフト館で行われ、樹木医の後藤瑞穂先生を講師に迎え、樹木当てゲームなどを楽しみました。



樹木を観察しながらスケッチをする児童たちと後藤先生

第43回 塙町発明工夫展表彰式



一般社団法人福島県発明協会会長賞を受賞した、
笹原小学校4年生
小峰寧々さん

小峰寧々さんが制作した
「災害時大活やく! 簡易トイレ」



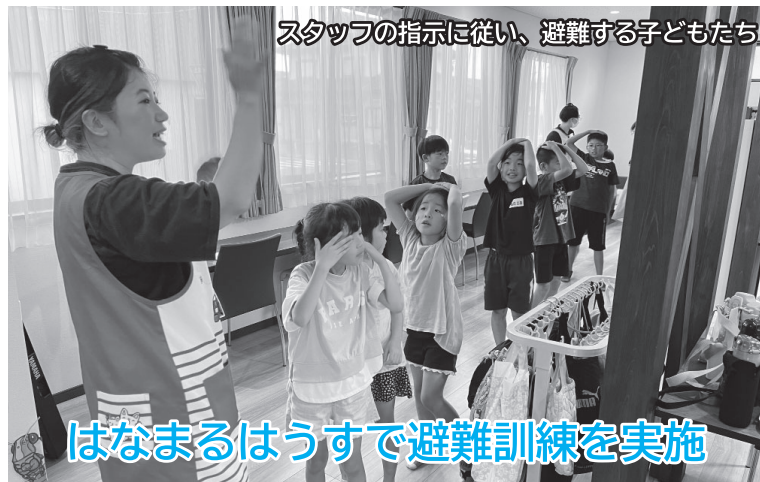
9月18日(水)、塙町商工会館で、第43回塙町発明工夫展表彰式が行われました。式では、一般社団法人福島県発明協会会長賞を受賞した、笹原小学校4年生・小峰寧々さん(那倉)以下受賞者の皆さんに賞状が授与されました。

これに先立つ審査会は、9月10日(火)に行われ、町内各小学校と中学校、高等学校から106点の応募があり、その中から15点が受賞しました。

発明品は日常生活に有益なものや人命に関わるものが多く、どれも工夫がされていました。

町内生産者の方の ご厚意に感謝

9月に、町内の方からたくさんの野菜などを頂きました。子どもたちの夕食やおやつとして大切に使用させていただきました。ご厚意に感謝いたします。今後も引き続き、子どもたちの健やかな成長のためのご支援をお待ちしています。



はなまるはうすで避難訓練を実施

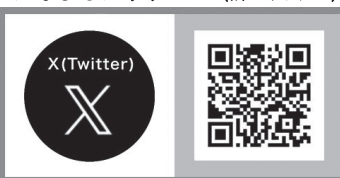


安全に避難することができました

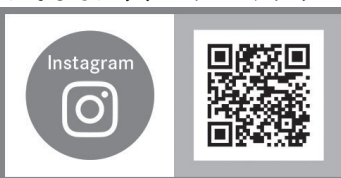
9月20日(金)、埴町子ども第三の居場所「はなまるはうす」で、地震を想定した避難訓練を行いました。
利用児13人とスタッフ7人が訓練に参加し、実際に地震が発生した場合の避難経路の確認などを行い、防災への意識を高めることができました。



はなまるはうす X (旧ツイッター)



はなまるはうす インスタグラム



はなまるはうす フェイスブック



こんにちは赤ちゃん

8月16日から9月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
小野 紘 つむぎ	竹磨 たけ	未来 みこ	8/29	常世中野
七海 瑛南 えな	恵太 けい	華澄 か	9/3	柳町
小松 由愛 ゆあ	祐也 ゆう	京花 けい	9/6	上石井



心温まる善意に感謝 (9月)



宮田秀利町長に目録を手渡す佐藤氏(右)

株式会社大国屋代表取締役 佐藤謙太 様(桜木町)が、9月20日(金)、町役場に来庁され、先代・佐藤啓三様のご遺志、町振興のため、100万円を寄付されました。

HONDA FUMIKO



随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

ほんだ ふみこ
本多 文子さん(真名畑)

職業 主婦
趣味 花や健康に関する新聞スクラップ
好きな言葉 「人生に必要なものは、それは勇気と想像力、そして少しのお金」
(チャップリンの言葉)

「私の楽しみ」

2回目の投稿となります。埴町民となつて四十数年がたちました。在職中は、自宅と町外職場との往復でしたので、残念ながら町内各地区などに疎く、まだ部分的にしかわからない状況でした。

私は現在、エールはなわ(お手伝いサービス事業)や介護予防ボランティアなどで活動しております。地元と2カ所のサロンにて、運動やテーマに沿った活動を通して、皆さまと親しくさせていただき、交流の広がりを感じています。また、エールはなわの活動では、利用者さんの自宅に初めて訪問する際、なかなか目的の地までたどり着けなかったり、依頼内容の作業を行う中で反省したりすることもあります。しかし、少しずつではありますが、活動を通して町内各地区の地名や場所について、理解を深めることができました。

そのような経験を重ねる度に、自分の中で過去の記憶がよみがえります。それは、学生時代に人形劇クラブに所属していた時に、文化祭で上演していた「ぞうのはなはなぜながい」という童話です。この物語で、象は鼻が短い動物として登場します。主人公である

子象は、好奇心旺盛で何でも知りたがりやです。旅の途中に出会う他の動物たちにも質問攻めにしてしまっています。最後に子象は獲物として狙われてしまい、どう猛なワニに鼻先をくわえられてしまっています。その結果、子象の鼻は長く伸びて、高い所にあるバナナにも届くようになり、子象は長い鼻に喜んだというお話でした。好奇心のパワーで成長していく子象は、立派な象になることでしょう。

さらに、臨床心理士等である和田秀樹氏の著書の中で『幼児のように「どうして？」と問えば、観察力や推理力を働かせることが、前頭葉のさびつきを防ぐのです』という言葉がありました。

自分自身を顧みて、平穩無事な生活を送る方がよいと思うより、好奇心旺盛な子象を見習って、疑問に思ったことを自分で調べたり、人に尋ねたりしていきたいと思っています。

そして、これからもボランティア活動を通して、埴町の良さやまだ知らないことなどを、自分なりのペースで探っていくのが楽しみです。

次回は品川亮助さん(真名畑)です。

はなわの秋まつり

町役場
西側
駐車場

久慈川河川敷
駐車場

橋3&6
河津センター
駐車場

一部道路規制
になる場合が
あります。

集う 秋の祭典

はなわ秋まつり

発行・編集／埧町役場 〒963-1549
まち振興課 福島県東白川郡埧町大字埧字大町三丁目21番地
印刷／佐藤印刷所 FAX (0224) 431216